

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成 27 年 2 月 12 日 (2015.2.12)

【公表番号】特表 2014-505129 (P2014-505129A)

【公表日】平成 26 年 2 月 27 日 (2014.2.27)

【年通号数】公開・登録公報 2014-011

【出願番号】特願 2013-544397 (P2013-544397)

【国際特許分類】

C 0 9 D 169/00 (2006.01)

C 0 9 D 7/12 (2006.01)

【 F I 】

C 0 9 D 169/00

C 0 9 D 7/12

【手続補正書】

【提出日】平成 26 年 12 月 15 日 (2014.12.15)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ポリプロピレンカーボネート樹脂を主成分として含有する塗料組成物であって、重量平均分子量が 50,000 ~ 150,000 g / m o l e であり、分子鎖の両末端に水酸基を有するポリプロピレンカーボネートおよび架橋剤を含有する塗料組成物。

【請求項 2】

架橋剤がポリアミン系化合物またはポリイソシアネート系化合物であることを特徴とする、請求項 1 に記載の塗料組成物。

【請求項 3】

塗料組成物は、顔料、第 1 機能性添加剤、第 2 機能性添加剤またはこれらの混合物をさらに含むことを特徴とする、請求項 1 又は 2 に記載の塗料組成物。

【請求項 4】

第 1 機能性添加剤は、白土系またはヒュームドシリカから選択されるいずれか一つ以上の成分であり、第 2 機能性添加剤は、アクリル系重合体、ビニル系重合体およびシリコン系化合物から選択されるいずれか一つ以上である、請求項 3 に記載の塗料組成物。

【請求項 5】

塗料組成物は、硬化触媒をさらに含むことを特徴とする、請求項 1 ~ 4 のうちいずれか 1 項に記載の塗料組成物。

【請求項 6】

硬化触媒は、ドデシルベンゼンスルホン酸、ジブチルスズジラウレート、p - トルエンサルホン酸、ジノニルジナフタレンスルホン酸、およびジナフタレンジスルホン酸から選択されるいずれか一つ以上である、請求項 5 に記載の塗料組成物。